



河小だより



四日市市立河原田小学校
 学校通信 第38号
 令和6年 1月 9日(火)
 文責 校長 鳥居 純樹

新年あけまして、おめでとうございます。令和6年が始まりました。今年は、辰年です。子どもたちも新しい1年の始まりにあたり、新たな目標や決意をもって新年を迎えたことと思います。

今年の干支の辰は、十二支の中で唯一架空の生き物で、古来中国では「権力」の象徴とも言われています。今年は甲辰の年にあたるようで、物事を始めるのにはいい一年であるといわれています。前回の甲辰の年には、アジアで初めてのオリンピック東京オリンピックが行われた年になります。東京オリンピックを契機に日本が高度経済成長を迎えました。

子どもたちにとっても新たな目標に向かって充実した一年となることを願っています。また学校全体として、地域に根差し、子どもたち、保護者の皆さまにとって安心安全な学校となるよう、龍が如し、高い目標に昇りつめられるように日々の取り組みを充実させていきたいと思ひます。今年も、ご支援いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

1月行事予定

- 1日(月) 元日
- 4日(木) 学校閉校日
- 8日(月) 成人の日、20歳を祝う会
- 9日(火) 三学期始業式 【2限授業 10:30 下校】
- 10日(水) 給食開始、完全定時退校日 【水曜日課4限 13:10 下校】
- 11日(木) 新年試筆 SC来校日【水曜日課5限 14:00 下校】
- 12日(金) 避難訓練 HEF
- 13日(土)～16日(火) 三泗小中書写展(四日市市文化会館)
- 15日(月) ぶっくんさん読み聞かせ
- 17日(水)～19日(金) フリー参観(2・3限)校内作品展
- 17日(水) 持久走記録会(2・3年)【予備日19日】
- 18日(木) すくすくの会(5限)、子どもの未来を語る会(6限)
- 19日(金)～26日(金) 三泗小中美術展(四日市市文化会館)
- 22日(月) HEF 後期委員会
- 23日(火) みえスタディチェック(5年)
- 29日(月)～2月9日(金) 図書館まつり
- 29日(月) 【研修会のためB日課4限 12:55 下校】
- 31日(水) 定時退校日

★★★2月の主な予定★★★

- 2日(金) 入学説明会
- 16日(金) 三泗小中特別支援学級学習発表会(四日市市文化会館)
- 20日(火) 6年生を送る会リハーサル(公開予定) 22日(木) 6年生を送る会



1年間のまとめを

三学期は、子どもたちにとって今の学年のまとめをするとともに新しい学年に向けての準備をする期間でもあります。6年生にとっては、小学校に登校する日が49日です。他の学年も52日と少ない日数の登校となります。6年生にとっては、中学校に向けて小学校生活のまとめをして新しい生活へのスタートにつなげてほしいと思います。他の学年の子どもたちにとっても、今の学年で習得すべきことを身につけて新しい学年にすすんでほしいと思います。

【始業式での話】

一年間のまとめとしての3か月を有意義に過ごしてほしい。そのために二学期の始業式でも話した4つのCプラス1を大切にしてもらいたいと思います。

①Challenge (チャレンジ)

2024年新しい一年の始まりに自分の将来の姿を定め、その目標に向かって毎日努力してチャレンジしていきましょう。

②Change (チェンジ)

「できない」「無理だ」と気持ちを「できるかも」「きっとできる」と変え、自分を信じて努力できる自分に変えていきましょう。

③Control (コントロール)

三学期も「黙掃・黙働」に取り組んでいきます。学級でも周りの声に左右されるのではなく、やるべきことを正しく判断して行動できる人になってほしいと思います。

④Communication (コミュニケーション)

自分の思いをしっかりとつたえましょう。また友達の思いを最後まで聴き取り、それぞれの思いを大切にしましょう。

⑤プラス1 感謝

三学期が終わると新しい学校、新しいクラス、新しい担任となります。一年間の成長をふりかえるとともに成長には欠かすことのできない、仲間感謝する気持ちを忘れないようにしてほしいと思います。そして感謝の気持ちを素直に伝えることでそれぞれの関係がよりよく、より深まる三学期にしてほしいと思います。

人権かるたの取り組み

12月20日(水)に河原田地区人権擁護教育推進協議会の委員の皆さまにお世話になり、5年生対象に「人権かるた」に取り組みました。各クラス6つのグループに分かれ、人権委員さんが読み上げる人権かるたをとりました。人権かるたは、以前大池中学校の1年生の生徒さんが作ったものです。その中で立ち止まって考えた句がいくつかありました。

何気ない一言それが いじめの始まり

予想しよ しゃべった言葉 どうなるか

芽をだした 人権の苗 育てよう

にこにここと 笑える環境 つくろうよ

何気ない一言が人を傷つけ、いじめに発展することもあります。自分の言葉は、相手にとって励みや勇気にもなる反面鋭い刃物にもなり得ます。相手がどう受け止めるのか考えて互いが気持ちよく過ごせるような関係を作っていきたいですね。5年生の子どもたちにとって最上級生となります。河原田小学校の「顔」としてみんなが笑い合える環境となるように取り組んでもらえることを期待しています。

